

日付： / () () 組 () 番 氏名 ()

p 1 0 2 2 加法定理の応用

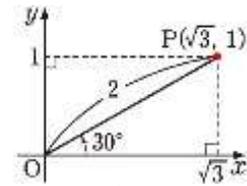
2倍角の公式

加法定理 I において、 β を α でおきかえると

$$\sin(\alpha + \alpha) = \sin\alpha \cos\alpha + \cos\alpha \sin\alpha = 2\sin\alpha \cos\alpha$$

$$\cos(\alpha + \alpha) = \cos\alpha \cos\alpha - \sin\alpha \sin\alpha = \cos^2\alpha - \sin^2\alpha$$

これらをまとめて **2倍角の公式** ばいかく こうしき という。



← $\sin^2\alpha + \cos^2\alpha = 1$ より

$$\cos^2\alpha = 1 - \sin^2\alpha$$

$$\sin^2\alpha = 1 - \cos^2\alpha$$

2倍角の公式

1. $\sin 2\alpha = 2\sin\alpha \cos\alpha$

2. $\cos 2\alpha = \cos^2\alpha - \sin^2\alpha$ ($= 1 - 2\sin^2\alpha = 2\cos^2\alpha - 1$ にも変形できる)

例題 1 α が第 1 象限の角で、 $\sin\alpha = \frac{3}{5}$ のとき、 $\sin 2\alpha$ と $\cos 2\alpha$ の値を求めなさい。

解答

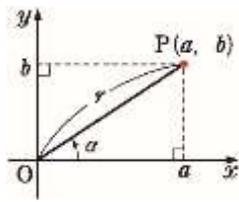
問 3 α が第 2 象限の角で、 $\sin\alpha = \frac{4}{5}$ のとき、 $\sin 2\alpha$ と $\cos 2\alpha$ の値を求めなさい。

三角関数の合成

三角関数の合成

$$a\sin\theta + b\cos\theta = r\sin(\theta + \alpha) \quad (\text{ただし } r = \sqrt{a^2 + b^2})$$

α は $\cos\alpha = \frac{a}{r}$, $\sin\alpha = \frac{b}{r}$ をみたす角



サインとコサイン サインだけ!

例3 $\sqrt{3}\sin\theta + \cos\theta$ を $r\sin(\theta + \alpha)$ の形に変形してみよう。

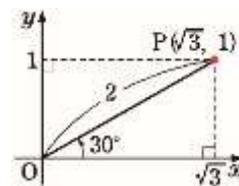
$a = \sqrt{3}$, $b = 1$ であるから $r = \sqrt{(\sqrt{3})^2 + 1^2} = \sqrt{4} = 2$,



より、

α は 30° である。

よって $\sqrt{3}\sin\theta + \cos\theta = 2\sin(\theta + 30^\circ)$



問4 次の式を $r\sin(\theta + \alpha)$ の形に変形しなさい。

(1) $\sin\theta + \cos\theta$

(2) $\sqrt{3}\sin\theta - \cos\theta$

